

2008年7月23日

報道関係各位

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
インフォマティカ・ジャパン株式会社

**日立ソフト、インフォマティカの「PowerCenter®」を活用し、
SaaSによる連携基盤提供サービス「SaaSShare DataLoader」を開始
～短期間、低コストで Salesforce と基幹システム連携を実現～**

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社（本社：東京都品川区、執行役社長：小野 功、以下 日立ソフト）は、インフォマティカ・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：内田雅彦、以下 インフォマティカ）のデータ統合プラットフォーム「PowerCenter®」を使用して、株式会社セールスフォース・ドットコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：宇陀 栄次、以下セールスフォース・ドットコム）のオンデマンドCRMアプリケーション「Salesforce（セールスフォース）」と各種基幹システムとの連携を実現する、SaaS連携基盤提供サービス「SaaSShare DataLoader（サースウェア データローダ）」を7月23日から提供開始いたします。「SaaSShare DataLoader」は基幹システムと「Salesforce」の多種多様なコネクターを予め提供し、お客様は必要なコネクターだけを利用することにより、短期間、低コストでデータ連携を実現することができます。

近年、初期費用が少なく、短期間で導入ができることから、システムを所有せずにアプリケーションの機能を利用可能なオンデマンド・サービスが急成長しており、「サービスとしてのソフトウェア」SaaS（サース、Software as a Service）への注目が高まっています。

SaaSの普及に伴い、SaaSと社内の基幹システムとの連携ニーズが高まっています。これまで Salesforce と社内システムとの連携を実現する為には、SaaSの特性を理解し、SalesforceのAPI（外部システムとの接続インターフェース）の知識を持つ専門技術者によるプログラム開発が必要でした。本サービスでは、多種多様なコネクターを利用し、専用ユーザインターフェースを用いることで、プログラム開発をすることなく、アプリケーションやデータベースへの連携を短期間で実現することができます。さらに、本サービスはオンデマンド型の提供形態であるため、柔軟な拡張性に富んだシステム運用が可能であり、ユーザの要望に沿ったソリューションを実現できます。日立ソフトは、本サービスの初年度1億円の受注を見込んでおります。

本サービス開始に当たって、セールスフォース・ドットコム 宇陀 栄次代表取締役社長は、次のように述べています。

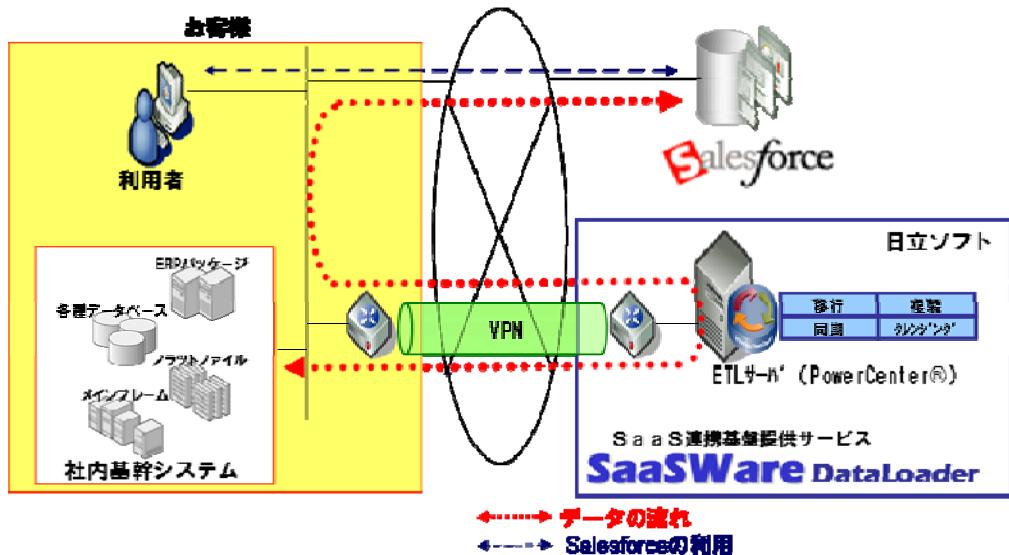
『セールスフォース・ドットコムは、日立ソフトの「SaaSShare DataLoader」のサービス開始を歓迎いたします。今後「Salesforce」の導入において、基幹システムとの連携の需要はますます増えてくることが予想されます。そのソリューションが、必要なタイミングのみ購入し使用できるオンデマンド型で提供されることによって、必要最低限のコストでシステム構築が実現できるという大きなメリットをお客様にもたらします。今後、大規模ユーザを中心とした基幹システム連携のニーズに対して

「SaaSShare DataLoader」を含めた、より最適なソリューションをお客様に提案して参ります。』

【SaaSShare DataLoaderの特徴】

- (1) オンデマンド・サービスの提供により、イニシャルコストを削減
- (2) 「PowerCenter®」の多種多様なコネクターを利用することにより、「Salesforce」とさまざまなシステムを短期間・低コストで連携可能
- (3) セキュアなネットワーク接続により、「Salesforce」とさまざまなシステムとの安全なデータ連携が可能

【SaaSWare DataLoader の利用イメージ】



【SaaSWare DataLoader の価格】

65 万円 / 月 ~ (税込み価格 68 万 2 千 5 百円 ~)

上記価格には、初期導入費は含まれません。

価格はお客様のご利用形態により変わります。詳細は、別途お問合せください。

< SaaSWare について >

日立ソフトでは、「Salesforce」と各種アプリケーションの連携サービス「SaaSWare」を提供しております。「SaaSWare」では、以下のアプリケーションと「Salesforce」との連携を中心に、今後もサービス拡充をしていく予定です。

- (1) 日立ソフトが提供するパッケージソフト及びサービスとの連携
- (2) 日立グループ各社が保有するパッケージソフトとの連携
- (3) ERP 等の基幹システムとの連携

< PowerCenter® について >

企業内の複雑なデータの流れを統合管理するデータ統合基盤です。

「PowerCenter®」の特長は、

1. リポジトリによるメタデータの一元管理が可能

テーブル定義やビジネスロジックをメタデータとして統合・管理することで、効率的で柔軟なデータ統合基盤を実現し、企業に眠っている情報資産の価値を引き出します。

2. マルチスレッド処理によって、大量データの高速処理を実現。

企業内に散在する多種多様なデータを統合し、複雑な情報の流れを管理、より早く的確な意思決定を可能にするエンタープライズ・クラスの"データインテグレーションソフトウェア"です。

3. GUI 操作を基本とする高い開発生産性 (SQL プログラム言語での開発と比較して 3 倍以上)

GUI ベースのノンプログラミング環境で、データソースの定義から抽出・加工までが実行可能です。

< 日立ソフトについて >

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 <http://hitachisoft.jp/>

日立ソフトは 1970 年、日立グループ最初のソフトウェア会社として発足しました。大型コンピュータの基本ソフトの開発や官公庁、金融・保険・証券業向け大規模業務システムの開発などに取り組んでおり、1992 年には東京証券取引所 1 部に上場。セキュリティ、ライフサイエンス、G I S (地理情報システム) 、衛星画像、インタラクティブ電子ボード、組込みなどの幅広い分野でプロダクト & パッケージやサービス提供を行っております。

< インフォマティカについて >

Informatica Corporation (NASDAQ: INFA) はデータインテグレーションソフトウェアおよびサービスにおける世界 No.1 ベンダーの 1 社です。インフォマティカのソリューションにより、企業は既存の情報資産から最大限の価値を引き出すことで組織全体を通じてビジネスへの洞察力を手にし、ビジネスパフォーマンスの改善、顧客収益率の向上、サプライチェーン プロセスの合理化を実現すると共に各種規制・法制への準拠体制を予見的に管理していくことが可能になります。現在、インフォマティカのソリューションは世界 2,950 社を超える企業のエンタープライズ データ インテグレーションとビジネス インテリジェンスに対するエンド・トゥ・エンドのニーズに応えています。インフォマティカに関する詳細はインフォマティカ・ジャパン株式会社（代表 03-5229-7211）までお問い合わせいただくな、弊社 Web サイト <http://www.informatica.com/jp/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ

日立ソフト 担当部署 : @Sales24

Tel : 03-5479-8831 ホームページ <http://sales24.hitachisoft.jp>

インフォマティカ 担当部署 : マーケティング部 email: contact@informatica.jp

報道機関からのお問い合わせ

日立ソフト 応報 IR 部 担当 : 竹橋、高野

Tel : 03-5480-6450 FAX : 03-5780-6455 E-mail : press@hitachisoft.jp

インフォマティカ マーケティング部 村松徳倫江

TEL: 03-5229-7214 FAX: 03-5229-7263 E-mail: nmuramatsu@informatica.com

PowerCenter は Informatica Corporation の登録商標です。

Salesforce は、米国その他の国における株式会社セールスフォース・ドットコムの登録商標です。

SaaSWare は、日立ソフトの登録商標です。

その他記載されている会社名及び製品名は、各社の登録商標または商標です。

日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。